

YOUNG INVESTIGATOR AWARD

2023 年度

坂本 陽子（大阪大学大学院医学系研究科・循環器内科）

『重症心不全における安静時消費エネルギーの特徴と摂取エネルギー不足の指標としての尿中アミノ酸の可能性』

2022 年度

升井 大介（久留米大学 医学部 外科学講座小児外科部門）

『重症心身障害者における食道インピーダンス pH 検査による胃瘻術前後の評価～噴門形成術は本当に必要ですか？～』

2020 年度

瀬部 真由（徳島大学大学院 代謝栄養学分野）

『脂質の過剰摂取は関節リウマチ病態の増悪・骨格筋量の減少を引き起こす』

古屋 宏章（昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門）

『新規格栄養チューブ(ISO 80369-3)における細菌汚染の経時的変化の検証』

大原 雄希（札幌医科大学附属病院 薬剤部）

『ポリファーマシーが経口摂取量に及ぼす影響』

NUTRI YOUNG INVESTIGATOR AWARD

2018 年度

繁田 知里（製鉄記念八幡病院 薬剤部）

『糖加アミノ酸輸液の適正使用に向けた NST&ICT の介入効果 ～処方量・金額の推移から～』

高木 弘誠（岡山大学病院 消化器外科学）

『臍頭十二指腸切除術における ERAS(Enhanced recovery after surgery)の有効性に関するランダム化比較試験』

高橋 和也（札幌医科大学附属病院 薬剤部）

『脂肪乳剤の有効性と安全性の検討』

矢本 真也（静岡県立こども病院 小児外科）

『噴門形成術後,胃瘻栄養を行なう児におけるダンピング症候群の検討と判固形化栄養剤の効果』

2017 年度

熊木 良太（昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 地域医療薬学部門）

『とろみ剤と薬剤間に起こる性状変化の検討』

望月 真希（札幌医科大学附属病院 検査部）

『全 NST 介入患者に対応可能な終了時評価の客観的スコアリングシステム構築へ』

の試み』

本川 佳子（東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と介護予防研究チーム）

『要介護高齢者の転帰と栄養関連指標の関係 ～特別養護老人ホームにおける長期観察研究～』

和田 朋子（製鉄記念八幡病院 薬剤部）

『血液培養陽性患者における糖加アミノ酸輸液の使用実態調査 ～栄養・感染管理両面からの考察～』

2016 年度

面谷 幸子（大阪大谷大学／国保中央病院）

『末梢静脈輸液中における各種微生物の増殖と水溶性ビタミンの影響』

菅野 仁士（日本医科大学 消化器外科）

『胃癌患者における術前サルコペニアと予後との関連』

菊池 敦子（札幌医科大学附属病院 薬剤部）

『血液培養によるセラチア菌陽性患者と投与された栄養輸液に関する検討』

安井 苑子

（徳島大学大学院 医歯薬学研究部疾患治療栄養学分野／徳島大学病院 栄養部）

『頭頸部癌化学放射線療法において治療開始時のクレアチニン身長係数が有害事象や治療中断にあたる影響』

2015 年度

北林 紘（新光会村上記念病院／新潟医療福祉大学大学院健康栄養学分野）

『経腸栄養剤と液体食品における無機リンの検討』

木下 美紀（医療法人横山胃腸科病院 栄養部）

『炎症性腸疾患における食事・排泄記録表を用いた食事療法の取り組み』

中辻 晴香（NHO 近畿中央胸部疾患センター）

『結核排菌遷延に関与する栄養学的危険因子の抽出とその有用性の検討』

中西 未帆子（福山第一病院 看護部）

『液体栄養剤投与中の胃食道逆流に対する防止策の検討』

2014 年度

内田 絢子（武庫川女子大学生活環境学研究科食物栄養学専攻）

『胃癌患者における術前サルコペニアの割合と食事摂取量及び術後合併症の検討』

門脇 秀和（島根県済生会 江津総合病院 内科）

『Refeeding syndrome のリスクを有する重症肺炎患者の早期経腸栄養療法に関わる
因子の検討』

菊田 久美（東北大学病院 西 8 回病棟）

『肝硬変と栄養状態の関係に着目し内視鏡的食道静脈瘤効果療法のパスを改訂して
結果』

須見 遼子（大阪大学臨床医工学融合研究教育センター栄養デバイス未来医工学
共同研究部門／大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座）

『IFX 治療を受けるクローン病患者に対する導入時栄養評価の意義：NRI を中心に』